

高額薬剤使用者に関する緊急調査

平素より回復期リハビリテーション病棟協会の活動にご理解・ご支援賜り、誠にありがとうございます。

さて、現在回復期リハビリテーション病棟では、診療報酬上、薬剤費が入院料に包括されており算定できません。そのため、抗がん剤や生物学的製剤等の高額薬剤を使用されている患者の受け入れが十分にできていない、または受け入れても病院の負担が大きいという現状があります。

一方で地域包括ケア病棟では、治療上必要な場合、抗悪性腫瘍剤、エリスロポエチンなどの薬剤費が包括除外、つまり算定可能となっています。

そこで当協会では、高額薬剤費を理由に入院受け入れを断らざるを得ないケースや、入院患者の高額薬剤費使用などの実態を把握して、今後の診療報酬改定の要望への基礎データとすることを考えております。

このたびWEB調査による緊急調査を企画しました。結果がまとまりましたら、解析結果を皆様にあらためてご報告させていただく予定です。新型コロナウイルス感染症への対応などにより、業務がひっ迫している中で大変恐縮ですが、可能な限りご協力いただきますようお願い申し上げます。

一般社団法人 回復期リハビリテーション病棟協会
会長 三橋尚志
保険・調査委員長 宮井一郎

回答期間：

2021年6月1日（火）終日～2021年6月14日（月）終日

回答場所：

一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会のホームページ TOP (<http://www.rehabili.jp/>) より

The screenshot shows the homepage of the Japanese Association of Rehabilitation Hospital Units. A red box highlights the survey announcement banner, which includes the text: "高額薬剤使用者に関する緊急調査 NEW" and "▼ 2021.05.28. 保険調査委員会 会員の皆さまへ、保険調査委員会から緊急調査のお願い。調査アンケートへのご協力をお願いします。調査期間は2021年6月1日～6月14日。調査様式は<コチラ>". A red arrow points from the text on the right towards this banner. Below the banner, there are sections for "研修・研鑽TOPIX" and "実務調査のご協力依頼".

赤枠の TOPIX「高額薬剤使用者に関する緊急調査」に掲載されておりますリンク (URL) からアクセスしてください。

または以下の QR コードをご利用ください。



ご回答についての注意点：

この緊急調査はWEB上での回答をお願いしております。システムの関係上、**回答の中断と再開は出来ません。**
設問内容が基本情報・入院申し込み対応・入院内容など多部署にわたってご確認いただく項目がございます。
下記設問項目をご確認のうえ、あらかじめ回答内容をお調べいただいてからの回答開始を推奨いたします。

【設問項目一覧】

基本情報：文字・数字入力とチェックボックス（*は必須回答）

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1.病院名(*) | 4.入院判定に薬剤費に関する制限の有無(*) |
| 2.所在都道府県(*) | 4-1.薬剤費の概算上限額(*) |
| 3.医療機関コード | |

入院判定内容（2020年4月～2021年3月までの期間）：数字入力とチェックボックス（*は必須回答）

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 5.上限額を超えそうな患者に対する受け入れ対応策 | 7.高額薬剤費が理由での入院拒否件数 |
| 6.高額薬剤費が理由での入院拒否の有無(*) | |

2021年4月1日～5月31日までの入院申し込み内容：数字入力（*は必須回答）

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 8-1.入院判定を行った全入院申込件数 | 8-3.入院判定を行った中で入院不可となった件数 |
| 8-2.入院判定を行った中で入院許可となった件数 | |

2021年4月1日～5月31日までの入院申し込みの内、高額薬剤ありで入院した患者について

：数字入力とチェックボックス（*は必須回答）

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 9.高額薬剤の使用ありで入院した患者の有無(*) | 9-4.薬剤費が最も高額だった患者1名の予定入院期間 |
| 9-1.高額薬剤の使用ありで入院した患者の人数(*) | 9-5.薬剤費が最も高額だった患者1名の高額薬剤費(*) |
| 9-2.使用した全患者分の高額薬剤種類(*) | |
| 9-3.入棟中薬剤費が最も高額だった患者1名の原疾患(*) | |

2021年4月1日～5月31日までの入院申し込みの内、高額薬剤が理由で拒否となった患者について

：数字入力とチェックボックス（*は必須回答）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 10.高額薬剤が理由で入院拒否となった患者の有無(*) | 10-3.概算薬剤費が最も低額だった患者1名の原疾患(*) |
| 10-1.高額薬剤が理由で入院拒否となった患者の人数(*) | 10-4.最も低額だった患者1名の概算高額薬剤費(*) |
| 10-2.入院拒否全患者分の理由となった高額薬剤種類(*) | |

【高額薬剤一覧】

* 資料 1 高額薬剤 (例)

本調査では、1剤あたり月3万円以上の薬剤を高額薬剤とした。

| 薬剤名 | 薬価 | 1日量 | 30日薬価 | 備考 |
|---------------------------------|---------|-----|----------|----------------|
| 抗悪性腫瘍薬 | | | | |
| イクスタンジカプセル 40mg | 2397.7 | 4 | ¥287,724 | |
| テモダールカプセル 100mg | 10768.6 | 2 | ¥107,686 | 連日5日間経口投与(4週毎) |
| ティーエスワン配合カプセル T25 | 538.5 | 4 | ¥64,620 | |
| エストラサイトカプセル 156.7mg | 275.2 | 4 | ¥33,024 | |
| リユープリン注射用キット 3.75 | 30348 | 1 | ¥30,348 | 4週毎 |
| エリスロポエチン | | | | |
| ネスブ注射液 120 μ g プラシリンジ 0.5ml | 14056 | 1 | ¥56,224 | 1~2週毎 |
| ミルセラ注シリンジ 150 μ g 0.3ml | 22712 | 1 | ¥45,424 | 2~4週毎 |
| 生物学的製剤 | | | | |
| レミケード点滴静注用 100mg | 70597 | 2 | ¥141,194 | RA・66kgの場合 |
| オレンシア皮下注 125mg オートインジェクター1mL | 28547 | 1 | ¥114,188 | 7日分/キット |
| エンブレル皮下注 50mg シリンジ 1.0mL | 24406 | 1 | ¥97,624 | 7日分/キット |
| 免疫抑制剤(JAK阻害薬) | | | | |
| ゼルヤンツ 5mg | 2659.9 | 2 | ¥159,594 | 1回5mg、1日2回 |
| オルミエント 4mg | 5274.9 | 1 | ¥158,247 | 1回4mg、1日1回 |
| スマイラフ 50mg | 1680.1 | 3 | ¥151,209 | 1日1回150mg |
| 骨粗鬆症治療薬 | | | | |
| テリボン皮下注用 56.5 μ g | 10998 | 1 | ¥43,992 | 7日分/キット |
| フォルテオ皮下注キット 600 μ g | 34590 | 1 | ¥34,590 | 30日分/キット |

【個人情報の取り扱いについて】

入力いただいた情報は本調査の目的以外には使用せず、集計や結果の公表は匿名化して行います。

【お問い合わせ】

株式会社 医療産業研究所

TEL : 03-5351-3511 (受付時間 : 平日 11時~17時) Mail : support@hmijp.com (担当 : 伊藤)